

# 公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

## 1. 基本情報

評価対象年度	2014年度		
施設名	町田市わさびだ療育園		
所在地	町田市金森東3-8-9		
施設ホームページURL			
指定管理者名	社会福祉法人合掌苑		
指定管理者所在地	東京都町田市金森東3-18-16		
指定期間	2014年4月1日～2019年3月31日		
所管部課	地域福祉部 障がい福祉課	問合せ先	042-724-2147
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募

## 2. 施設概要

設置目的	障がい者に対し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づくサービスを提供することにより、地域で豊かな生活を送ることができるように支援するため
設置根拠法令・条例	町田市通所療育施設条例
施設概要	<p>【施設概要】 敷地面積 590.03㎡ 施設構造 鉄筋コンクリート造2階建て 施設面積 678.00㎡ 施設開始 1997年7月</p> <p>【事業概要】 (1)町田市わさびだ療育園（以下「療育園」という。）の事業の実施。 (2)障害者総合支援法の規定する生活介護事業を行うこと。 (3)療育園の施設及び設備の維持管理に関すること。 (4)事業計画書及び事業報告書の提出に関すること。（必ず年に1度以上提出） (5)その他市長が特に必要があると認めること。</p>

## 3. 昨年度の課題

内容	利用者の急な欠席等により稼働率が2011年度から下がっていたため、向上させるための取り組みをしなければならない。（2013年度稼働率74%）
----	------------------------------------------------------------------------

## 4. 総合評価及び所見

総合評価	<b>B</b>	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、昨年度の課題への対応等)	職員に対し、研修を行い各種技能の向上に取り組んでいる。さらに自主勉強会を行い障がい者に特化したケアの技術向上に努めている。また、施設の管理も充分実施できている。 以上のような内部管理を行うことで、個々の利用者に配慮したサービスを提供することができている。昨年度の課題であった稼働率も昨年度比104%と改善している。2015年度も稼働率の向上が期待される。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	稼働率向上を課題とし学校等への訪問活動等の取り組みにより稼働率向上し、2015年度には新規に3名がご利用を開始となりました。今まで以上にスキルアップをし、サービスの向上を行います。 2015年度より看護師2名体制をとり、医療的ケアのお客様への対応を強化していきます。介護職員の喀痰吸引研修についても適宜資格取得をし、より安全で安心して過ごせる施設を目指します。 自己研鑽に励む場を多く設け、合掌苑の理念である「人間好きであること」、「微笑を絶やさない」、「感謝の気持ちを忘れない」、「自分の食生活を大切に守り」、「わさびだ療育園に関わるすべての人を幸せにする」を実現し、更に満足していただける運営をしてまいります。	
町田市指定管理者の候補者選考及び評価委員会の意見	※町田市指定管理者の候補者選考及び評価委員会の意見の欄は該当があった場合のみ	

5. サービスの質に関する評価

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
利用者満足度	A: 80%以上 B: 60%以上～80%未満 C: 60%未満	70%	72.8%	B	【調査期間】2015年2月【配布枚数】21枚【回収枚数】7枚【回収率】33%【調査方法】アンケート(利用者への郵送による)近い時期に第三者評価でのアンケートも行ったため回収率が下がった。

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	70	70	75	75	75
実績値	72.8				
達成率	104%				

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
自主勉強会の実施	A: 5分野以上 B: 3分野以上～4分野以下 C: 2分野以下	3分野	3分野	B	事業報告からトランスファー勉強会・感染症勉強会・食事介助勉強会の実施を確認。特に障がい者への対応に特化した内容。 職員の入れ替わりがあったため、今後も勉強会を実施し、新規職員も専門性を高めていく必要がある。

指定期間内における実績(単位: 分野)

年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	3	3	3	3	3
実績値	3				
達成率	100%				

指標	評価基準	目標	結果	評価	評価コメント (前年度の課題・次年度への課題)
個別支援計画面談の実施	A: 年平均2回以上 B: 年平均1回 C: 年平均1回未満	1回	2回	A	事業報告書から、9月・3月に実施され、3か月前から利用者の家族と調整しスムーズであったことを確認。

指定期間内における実績(単位: 回)

年度	2014	2015	2016	2017	2018
目標値	1	1	1	1	1
実績値	2				
達成率	200%				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	利用者満足度についてはアンケート回収率が低いものの、個別支援計画面談を行う際にアンケートに答えていない利用者家族の声を聞くことができている。また、法人全体で行う研修以外にも、自主的に障がい者に特化した勉強会を施設で実施できている。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

6. 業務履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否	判定コメント
平等利用の確保	施設の設置目的に沿ったサービスを平等に提供しているか	個別支援計画の作成	利用者ごとに個別支援計画が策定されている	適	実地調査により利用者全員分の個別支援計画があることを確認。事業報告書・第三者評価から個別支援計画面談の実施を確認。
	利用者からのモニタリングを実施しているか	年1回以上の利用者アンケート及び会議実施	かながわ福祉サービス振興会の「介護サービス評価」および直接聞き取りの実施	適	利用者アンケートの結果を確認。また事業報告書から検討会議の実施を確認。聞き取りによりアンケート以外の利用者の声の収集状況を確認。
施設の運営方針	施設の設置目的の履行	条例及び協定書の遵守	条例及び協定書が遵守されている	適	聞き取り・事業報告書から確認。
	施設と法人本部の連携	法人本部との課題共有	法人で構成する委員会・会議を通して全体の課題を共有	適	聞き取り・事業報告書から、年間を通じて法人全体の会議や5つの委員会での課題共有をしていることを確認。
自主事業	園外活動の実施	年1回以上の園外活動実施	日帰り旅行、プール活動、臨床美術等の実施	適	聞き取り・実績報告書により様々な活動の様子を確認。
	開所時間外活動の実施	年1回以上の開所時間外活動実施	宿泊訓練の実施	適	聞き取り・実績報告書により活動実施状況を確認。
情報公開・個人情報保護	情報公開体制	事業計画書・事業報告書・決算報告書等の公開	事業計画書・事業報告書・決算報告書等を閲覧できるようにしている	適	実地調査により事業計画書・事業報告書・決算報告書がカウンターに設置されており誰でも閲覧できる状態であることを確認。
	適切な取扱	施錠された書棚で保存	個人が特定できる書類については鍵付の棚・倉庫で施錠して保管している	適	実地調査により個人が特定できる書類については鍵付の棚・倉庫で施錠して保管されていることを確認。
苦情対応	事故トラブルの未然防止	ヒヤリハットレポートの作成	ヒヤリハットレポートの作成、事例共有	適	実地調査によりヒヤリハットレポートと呼ばれる簡易な報告書を確認。終礼時に共有している。委員会でもヒヤリハットを集計して周知している。
	苦情対応記録	苦情発生の抑制と迅速な対応	事業計画書等の苦情解決に関する規定に則り対応している	適	第三者評価結果・聞き取りにより規定に則って迅速な対応がなされていることを確認。お客様の声対応マニュアルも策定している。
危機管理	災害・防犯への備え	消防計画に基づく年間12回の訓練実施	事業計画に基づき、お客様を交えた消防訓練を毎月実施	適	聞き取りにより消防訓練の実施を確認。地域の人と合同の訓練も行っている。
	各種保険への加入	傷害保険への加入	傷害保険に加入している。賠償責任発生時に対応できる	適	実地調査により傷害保険証書を確認し、傷害保険に加入していることを確認した。
人的安定性	職員研修	年間12回の研修実施	職員研修を年間12回以上実施している	適	事業報告書・聞き取りにより様々な職員研修の実施確認。
	職員配置	東京都に届出している人員配置基準（利用者1.7人に1人）	利用者1.7人以内に1人配置できている	適	実地調査・聞き取りにより人員配置基準が遵守されていることを確認。

管理経費の縮減	管理経費の縮減	法人のスケールメリットを活かした取組みの実施	食事調理を他の施設と一括し仕入、調理を行い効率化している	適	聞き取りにより食事調理を他の施設と一括して行っていることを確認。
	経費の適正執行	節電	残業時間を減らし、夜間の電気代を節約	適	聞き取りにより、個々の残業時間表示・目標設定などの残業・点灯時間削減の取組みを確認。
地元貢献	地域との交流	地域関係機関との交流	地域の方を対象とした勉強会・グッドタイム教室の開催等を行っている	適	第三者評価結果・聞き取りにより地域との交流状況を確認。他にゆかた祭や合同消防訓練なども実施。
	地元業者利用	地元・業界への貢献	共働学舎からトイレトーパー、町田福祉園から誕生日カードを購入	適	聞き取りにより、貢献状況を確認。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 指定管理事業

単位：千円

項目	2014		2015		2016		2017		2018	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	125,312	125,227	145,604		146,604		146,604		146,604
	利用者負担金	0	248	0		0		0		0
	特定費用	284	170	240		240		240		240
	経常経費寄付金	50	0	50		50		50		50
	利用者等外給食費	0	8	8		8		8		8
	受入研修費	0	50	50		50		50		50
	計	125,646	125,703	145,952	0	146,952	0	146,952	0	146,952
支出	人件費	68,085	63,013	84,958		85,958		85,958		85,958
	直接介護費	7,967	7,837	8,020		8,020		8,020		8,020
	一般管理	36,816	36,899	44,304		44,304		44,604		44,304
	建物取得	509	0	0		0		0		0
	器具及び備品取得	190	279	0		0		0		0
	権利取得	0	9	0		0		0		0
	経理区分間繰入金	5,580	17,123	7,687		7,687		7,687		7,687
	退職共済預け金	535	538	535		535		535		535
	計	119,682	125,698	145,504	0	146,504	0	146,804	0	146,504
総計(収入-支出)	5,964	5	448	0	448	0	148	0	448	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表団体を記載する。

	2014	2015	2016	2017	2018
経常利益率	8.9				
負債比率	45.6				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業及び指定管理者本部の財務収支状況は黒字決算であり、問題ありません。